

ホームページだよ！et. meeting

わが郷土を語る

「ふれあい新聞」第3号（S62年7月号）から60号（平成13年10月号）まで、41回にわたって当時の町内会長「中尾佐之吉さん」により掲載された標題の記事を、この度一冊の本にとりまとめました。田中野田の歴史・由来など、区画整理により当時の面影が消えてゆく中、後世に残しておきたいと考え、本人了解の下、発刊の運びとなりました。

また、本には冊数に限りがあるため、その全容を町内のホームページにも徐々に掲載いたしますので、是非ご一読いただき、生活のよすがにさせていただければ幸いです。



★川柳コーナー

皆さん身近な話題や出来事を川柳に表現してみませんか。随時受付けていますので、どしどし投稿してください。匿名ペンネームでも可。また、下記アドレスへのメール送信も可。

Sai3110@hi.enjoy.ne.jp

- ☆ 不景気よ 春の嵐と 去りゆけよ
- ☆ 拉致された 人々帰り 遅すぎる
- ☆ 春霞 景気にあわせ たびたびと
- 一組 岩瀬 富美子
- ☆ 給付金 何に使うか 高齢者
- ☆ 金疑惑 今日もテレビ にぎわせり
- ☆ ヒヨ鳥の 鳴く声かきし 野菜かき
- 三組 和氣 美代子
- ☆ 替蟹や 草抜く指に みみずかき
- ☆ 日の光 川面に暈の 三つ四つ
- 八組 杉山 三郎

談笑

▲先日、戸籍の書類が必要となり岡山市役所を訪ねた。久しぶりに窓口に向かうと随分様変わりしていた。▲窓口カウンターに、銀行や病院と同じように受付順を示す「電光掲示板」が設置されていて、番号札を取って受付の順番を待つことになる。やがて自分の番号が掲示され受付を済ますと、次は出来上りの番号札を受け取り、大画面の電光掲示板の表示を待つ。そして手持ちの番号が掲示され、引渡しカウンターで料金と引換えに目的の書類を受け取る。▲以前と比べ並んで待つというイライラ感がなくなり、ゆったりと待つことができるものの、年配者の中には、どこでどうすればよいのか戸惑いながら所要を済ませる光景も見られた。▲ボックス

席で順番を待つ人はほとんど無口で、掲示板をチラチラ眺めながら番号が掲示されると、素早く用事を済ませていた。▲効率化・省力化の下、どんどん機械化・電子化が進む社会。便利でますます時間が短縮される時代に乗り遅れないよう対応していかなければと思う一方、何か忘れ物をしているような気がしてならない。▲人と人との触れ合い、人間の温もり、心の豊かさと言われるものが、だんだん希薄となっていく世の中に寂しさを覚える。▲少なくとも我が町内にあっては、他人のことに無関心な機械化された人間社会でなく、手作業の暖かみのある人間関係が、いつまでも続いてもらいたいと思うのは私だけでしょうか。（OS）